

ました。

また、この後祝賀会に入り
地元の食材を使用したメニューの料理と合唱、獅子舞、よさこい、野点、もちつきなどの
アトラクションで一層盛り上がり、ビエンナーレ2005

の初日を祝い、終了しました。

なお、開催期間は十月二十三日までで、開館時間は平日・日曜日・祝日は午前十時から午後四時三十分まで、土曜日は、午前十時から午後八時までとなっています。



受賞者と関係者がいっしょに記念撮影

キフ・パネットテさんを囲み座談会開催

ビエンナーレに対する村民の皆さんの理解や関心を深めたいとの思いから九月二十四日、総合センターにおいて、ビエンナーレ2005の大賞受賞者を囲む座談会が、今回初めて行われました。

キフ・パネットテさんは、集まった村民の皆さんからの、いろいろな質問に対し、通訳を通して丁寧に答え、互いに理解し合うよい機会となりました。

今回の制作の動機や作品について、「宇宙というテーマが自分のテーマと合っていたから」、「銅で大きく作るとすばらしいと思ったがルールに合わせた」、「他の作品がすばらしいのは分かっているので大賞を取れる自信は全くなかった」、「作品を送ったときは娘のように思っていたので悲しかったが、作品をみて嬉しかった」などと話されていました。



キフ・パネットテさんを囲む座談会

キフ・パネットテさんとお絵かき 洞爺保育所

九月二十六日、洞爺保育所ではビエンナーレ大賞受賞者のキフ・パネットテさんを講師に迎え、お絵かき会を行いました。

子どもたちは、思い思いに好きな絵を書いていましたが、先生が「キフ・パネットテさんに絵を書いてもらいたい人、



キフ・パネットテさんに「木」の絵を書いてもらう

手を上げてください」と聞くと、元気よく手を上げ、自分の書いてもらいたい木や動物、昆虫などリクエストしていました。

また、キフ・パネットテさんに質問のコーナーでは、子どもたちならではのユニークな質問に、一つひとつ丁寧に答えました。